

第135回日本耳鼻咽喉科学会栃木県地方部会学術講演会

プログラム

担当 自治医科大学

*Zoomを用いたweb開催で行います。今回はセキュリティ強化のため、Zoomの事前登録が必要となります。この点、前回と異なりますので御留意ください。日程が近くなりましたら、栃耳鼻より事前登録用URLをお知らせいたしますので事前登録をお願い致します。ご登録直後に、登録いただいたメールアドレスに開催当日の案内(URL)が自動で届きますので、こちらよりご参加下さい。事前登録のない方は御参加いただけませんので御了承ください。

*参加者のログイン、ログオフの時間を管理し、データを日本耳鼻咽喉科学会専門医制度委員会にエクセルファイルで作成し提出いたします。

*名前は、日耳鼻会員番号(0から始まる7桁の番号)と氏名を入力してご参加下さい。

*「ビデオの開始」ボタンを押していただき、顔が見える状態でご参加下さい。

日時 令和3年9月11日(土) 15:00～

〔演者の先生へ〕

- ① 講演時間・・・発表7分 討論3分
- ② 発表方法・・・Zoom
- ③ 本文200字以内(演題名・演者名は除く)の抄録をご提出下さい

〔教育セミナー〕(耳鼻咽喉科領域講習 1単位) 15:00～16:00

※開始5分以降の参加と終了前の退室は、領域講習単位を認定しません。

司会 西野 宏 (自治医大)

「光免疫療法 保険承認まで～現在の保険診療～今後」

篠崎 剛 先生 (国立がん研究センター東病院 頭頸部外科 医長)

※教育セミナー終了後の入退室は自由です。

〔一般演題〕

第I群 座長 伊藤真人 (自治医大) 16:00～17:00

1. 原発不明メルケル細胞癌頸部転移症例

○加藤大星、横島一彦 (栃木県立がんセンター)

2. 当院で鼻副鼻腔に発生した悪性黒色腫の臨床的検討

○三浦拓也、柏木隆志、今野 涉、阿久津誠、小黒亮史、春名眞一 (獨協医大)

3. 鼻中隔に発生した炎症性偽腫瘍の1例

○酒井瑞乃 (那須赤十字)

4. 新生児の右頸部腫瘍で受診した筋性斜頸の1例

○手塚綾乃、山内智彦 (新小山市民)

5. 耳内マダニ咬傷の一例

○稲木香苗、佐々木俊一、利國桂太郎、捨田利慧 (足利赤十字)

6. 唾液誤嚥レベルの高度嚥下障害に対して嚥下機能改善手術が奏功した3例

○須田悟史、大久保啓介、岡田峻史 (佐野厚生総合)

〈休憩〉 17:00～17:15

〈製品紹介〉 17:15～17:30

ニューキノロン系経口抗菌剤「ラスピック錠 75 mg」
杏林製薬株式会社

第II群 座長 西野 宏 (自治医大) 17:30～18:30

7. 3Dプリンターにて作成した模型を使用し、術前トレーニングを行った口腔癌症例ーまた今後の展望ー

○利國桂太郎、佐々木俊一、稲木香苗、捨田利慧 (足利赤十字)

8. 当科における末梢性顔面神経麻痺症例の臨床的検討

○宗 大貴、上野真史、岩部佳穂、井口聖名、佐藤陽一郎、新田清一 (済生会宇都宮)

9. 気管切開を行った肥満低換気症候群の一例

○捨田利慧、利國桂太郎、稲木香苗、佐々木俊一 (足利赤十字)

10. 甲状腺超音波所見におけるACR-TIRADSの有用性について

○岩部佳穂、佐藤陽一郎、上野真史、井口聖名、宗 大貴、新田清一 (済生会宇都宮)

11. 患者のニーズに合わせた誤嚥防止術の術式選択

○岡田峻史、大久保啓介、須田悟史 (佐野厚生総合)

12. 声帯癒痕に対する声帯内注入療法の検討:ステロイドと線維芽細胞増殖因子との比較

○高橋さとか、野澤美樹、五十嵐丈之、上村佐恵子、金澤文治 (自治医大)

〈会務報告〉 18:30～

共催 日本耳鼻咽喉科学会栃木県地方部会
杏林製薬株式会社